

特別な支援を必要とする子供への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制整備

目的

近年、本市内で増加する教育相談に対して各ライフステージごとのニーズに応じた関係機関との迅速な連携及び支援が困難になってきている現状があった。

こうした現状を踏まえ、身近な相談機関として、専門的な知識を有する、教育相談員を配置することで、保護者や子どもだけで問題を抱え込ませない支援体制の構築を目的とした。



成果

特別な支援が必要と思われる子どもたちに対して、教育相談員による教育相談を行い、迅速に関係機関に繋ぐことによって、子ども達が心身ともに健やかに成長できる体制を構築することが出来た。

⇒今後も早期支援が行えるよう、支援体制を継続していく。

事業内容

- ① 問題を抱えている就学前期から学齢期の児童生徒、保護者や教職員等に対して面接による教育相談及び巡回相談を行う。
- ② 問題を抱えている児童生徒の授業中や学校生活の様子を観察し、支援の方法等を保護者や教職員に対して助言を行う。
- ③ 保護者や教職員に対して児童生徒の心の健康問題、学習障がいや発達障がいについて、講話等の啓発活動を行う。

合志市教育委員会 教育基本テーマ 「未来を拓く心豊かな人材をともに育む」
令和4年度学校教育努力目標 『志合わせて夢実現プロジェクト』を踏まえた小中一貫教育の推進

キーワード：【志を合わせる】+【協働】 夢の実現

重点取組① 中学校区における学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造

- 中学校区の小中一貫教育グランドデザインに基づく教育活動の実践【小小連携】
- 9年階を貫く基本的学習 生活習慣定着のための共通実践【生活ノート、タブレット】
- 学年部組織を中心とした教育指導の充実【学年担任制 教科担任制】
- 中研究指定事業の推進による教職員の職業改善と指導力向上及び教育成果の発表
- コミュニティスクールを中心とした中学校区における連携・協働

重点取組② 児童生徒の規範意識と支的意欲の醸成による「離れたカリキュラム」の推進

- 【煎餅、「あいさつ」返事「乾そええ」、朝起き、朝食摂取、その他】
- 指導方法の工夫改善による規範心の育成【ローテーション進捗】
- 二学期制（秋行）による子どもと向き合う時間の確保
- 日常的な言葉の教育の取組の一層の充実

重点取組③ ICT機器を積極的に活用した教育活動の充実と多様な授業展開による学びの保障

- タブレットPCをはじめとするデジタル機器を活用した授業の充実（情報を活用する力、主体的な学び、情報を選択する力、情報モラル）
- 多様なニーズに応えるオンライン学習の実践と評価
- 「プレゼン教育（ICT版）こそが教育」の推進
- 教育の質を高める学校情報化認定の取組

重点取組④ 働きやすい職場環境づくりの推進

- 働き方改革に向けた学校の専業主婦と在職者間の連携推進
- 行事や会議等のスリム化による教職員の業務改善
- 風通しのよい職場環境づくりの推進
- チームとしての学校を支えるための組織改善と人材育成
- 校務支援システムの効果的な活用による教育活動の充実と校務の一層の効率化

真体的実践項目①【豊かな学力の向上】

- 学年担任制による家庭学習の取組の充実
- 読書の推進、ハンセン病問題、水俣病問題、障がい者問題等を重要課題とした教育実践の一層の充実
- 「いじめ」の積極的認知と早期解消への丁寧な取組
- 不登校の未然防止・解消や教育保障（学びの保障）に向けた取組
- ストレス等への対処やSOSの発し方を学ぶ学習の実施やレクリエーションを育てる教育活動の充実
- 「特別の教科 道徳」の内容と趣旨を踏まえた取組
- 小・中・高、特定の道徳による特別支援教育推進
- 教育相談における連携協力体制の充実と強化
- SC、S・SW、教育相談員の配置と有効活用
- 進路指導教員の配置と有効活用
- 女性・子ども支援員、福祉課、関係機関等との連携

真体的実践項目②【豊かな心の育成】

- 特別の教科 道徳、水俣病問題、障がい者問題等を重要課題とした教育実践の一層の充実
- 「いじめ」の積極的認知と早期解消への丁寧な取組
- 不登校の未然防止・解消や教育保障（学びの保障）に向けた取組
- ストレス等への対処やSOSの発し方を学ぶ学習の実施やレクリエーションを育てる教育活動の充実
- 「特別の教科 道徳」の内容と趣旨を踏まえた取組
- 小・中・高、特定の道徳による特別支援教育推進
- 教育相談における連携協力体制の充実と強化
- SC、S・SW、教育相談員の配置と有効活用
- 進路指導教員の配置と有効活用
- 女性・子ども支援員、福祉課、関係機関等との連携

真体的実践項目③【たくましい身体の育成】

- 学校体育の充実
 - ・小中連携による体育・保健体育の授業交流
 - ・スポーツストリープ結果の活用
 - ・学校安全衛生に基づいた安全教育の実践
 - ・中学校部活動におけるラジオ体操の実践
 - ・中学校部活動指針の徹底
- 学校保健の充実
 - ・健康診断結果の分析と対応
 - ・感染症やワックハゲなど健康課題への取組
 - 学校安全の充実
 - ・学校安全衛生に基づいた安全教育の実践
 - ・防災主任を中心とした防災教育の取組
 - 学校給食（食に関する指導）の充実
 - ・学校給食活動の推進
 - ・食育推進
 - ・地産地消の推進
 - ・家庭と連携した食に関する指導充実
 - ・事故防止と事件発生時の組織的対応

真体的実践項目④【特色ある学校づくり】

- 従来の夢を育む教育の推進
- 現在在「キャリア」教育の推進（キャリアパスポートの有効活用）
- 英語教育の推進（英語専科、ALT、英検iGの活用）
- ボランティア活動の推進
- 「青少年赤十字（JRC）」活動、その他
- 郷土の歴史、伝統文化を活かした学習の充実
- 学校支援ボランティアの活動の拡充
- 幼・保・こども園と小・中学校との連携促進

真体的実践項目⑤【人権啓発・生涯学習との連携】

- 地域との連携
 - ・地域行事・学校行事の日程調整及び協働的協力向上
 - 人権関係機関との連携及び人権啓発教育の推進
 - ・人権関係機関（国・都道府県）との連携（人権フェスティバル、人権啓発教育大使、ハンセン病問題啓発事業の参加）
 - 地域教育力向上の推進
 - ・ボランティア等による特別支援教育推進（活動）
 - ・ボランティア等による特別支援教育推進（活動）
 - 郷土の歴史、伝統文化を活かした学習の充実
 - 学校支援ボランティアの活動の拡充
 - 幼・保・こども園と小・中学校との連携促進
 - 生涯学習との連携
 - ・生涯学習センターによる生涯学習の推進（生涯学習講座）
 - 青少年センター、市民センター、市民会館、市民体育館、市民会館、市民会館、市民会館
 - 市民会館、市民センター、市民会館、市民体育館、市民会館、市民会館
 - 市民会館、市民センター、市民会館、市民体育館、市民会館、市民会館

◆構想図◆

教育基本テーマ
学校教育努力目標

夢の実現

1. 小中一貫教育 2. 普通科のある学校づくり 3. ICTの積極的活用 4. 働きやすい職場環境

①豊かな学力 ②豊かな心 ③たくましい身体

真実な学び 豊かな心 たくましい身体

2 学校区の執行

学校

◆真体的数値（目標値）◆

A: CRT 市標準学力調査（標準スコア）
各学校 6.3、7以上

B: 教育保障ができていない不登校児童生徒数
各学校 1人以下

C: 問題行動の市教委への口頭報告件数
各学校 1件以下

D: 新体力テストA～Cの割合
各学校 76.1%以上

E: 朝食をほとんど食べない児童生徒の割合
各学校 3.6%以下

F: 学校保健調査 25 802（生徒数） 2-2の活動時間確保
各学校 〇人